

令和 7 年 6 月 2 6 日

徳島体操クラブ代表 殿
LIFE体操クラブ代表 殿
鳴門体操クラブ代表 殿
小松島中学校長 殿

徳島県体操協会
会長 三木康弘
[公印省略]

国民スポーツ大会第 4 6 回四国ブロック大会
体操競技における競技補助生徒の派遣について（依頼）

日頃は、本体操協会の活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、別紙要項により大会が開催されます。つきましては、競技補助生徒を派遣していただきたく、格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1、派遣依頼生徒

（令和 7 年度徳島県体操競技選手権大会へ出場された生徒から抜粋しました）

徳島体操クラブ：庄 蓮太郎、御厨 結人、梶本 花未

LIFE体操クラブ：須原 輝人、賀川 瑞月、森 麻桜、
大場 真裕、木内このは

鳴門体操クラブ：瀬川 美桜

小松島中学校新体操部：男子 7 名

2、本件の問合せ先

徳島県体操協会

理事長吉川敏史 携帯電話 090-8976-5642

8 体 操

(兼 第66回四国一般体操競技選手権大会)
(兼 第7回四国トランポリン競技選手権大会)

1 主 管 四国体操協会・徳島県体操協会

2 期 日 体操競技 令和7年7月 5日(土)・ 6日(日)
新体操男子 令和7年7月 6日(日)
新体操女子 令和7年7月25日(金)・26日(土)
トランポリン 令和7年7月 5日(土)

3 会 場 (会場名・住所・電話番号)

体操競技 アミノバリューホール(鳴門県民体育館)

徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚 61 番地 電話 088-685-3131

新体操男子 同 上

新体操女子 同 上

トランポリン 同 上

4 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加県	小計	合計	本大会枠
成年男子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)	216 (56)	1
成年女子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		1
少年男子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		2
少年女子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		2
少年男子	新体操男子	1	7 (2)	4	32 (8)		1
少年女子	新体操女子	1	7 (2)	4	32 (8)		2
男子	トランポリン	1	2 (1)	4	12 (4)		1
女子	トランポリン	1	2 (1)	4	12 (4)		1

※ トランポリンの監督は両種別を兼務することができる。

※ () は補欠

5 日程(開閉会式・監督会議・組合せ抽選会・競技開始時間)

<体操競技>

日 程	時 間	項 目	会 場
7月5日(土)	10:40~11:00	監督会議	2階視聴覚室
	11:00~12:00	審判会議	
	12:00~12:15	開始式	メインアリーナ
	12:15~16:55	少年競技	
	17:00~18:00	成年割当練習	
7月6日(日)	8:40~9:00	監督会議	2階視聴覚室
	10:10~10:25	開始式	メインアリーナ
	10:25~15:05	成年競技	
	16:20~16:45	閉会式	

<新体操男子>

日 程	時 間	項 目	会 場
7 月 5 日（土）	14：00～15：10	会 場 準 備	メインアリーナ
	15：20～15：50	監督・審判会議	2階視聴覚室
	15：50～16：50	会 場 練 習	メインアリーナ
7 月 6 日（日）	9：10～10：10	個人公式練習	
	10：10～10：25	開 始 式	
	10：25～11：20	個 人 競 技	
	12：20～13：20	団体公式練習	
	13：20～13：40	競 技	
	16：20～16：45	閉 会 式	

<新体操女子>

日 程	時 間	項 目	会 場
7 月 25 日（金）	12：30～15：30	会 場 練 習	メインアリーナ
	15：30～17：00	監督・審判会議	2階視聴覚室
	17：00～17：20	開 会 式	メインアリーナ
7 月 26 日（土）	9：20～10：20	個人公式練習	
	10：35～12：00	個 人 競 技	
	13：00～14：30	団体公式練習	
	14：45～15：20	団 体 競 技	
	16：00～16：20	閉 会 式	

<トランポリン>

日 程	時 間	項 目	会 場
7 月 5 日（土）	10：00～10：40	監督・審判会議	2階視聴覚室
	10：40～12：00	会 場 練 習	サブアリーナ
	12：00～12：20	開 会 式	
	13：00～13：45	男 子 競 技	
	13：45～14：30	女 子 競 技	
	15：00～15：20	閉 会 式	

※監督・審判会議の会場は変更する場合があります。

※競技の詳細なタイムテーブルについては、参加人数が確定後、調整して連絡します。

6 競技上の規定及び方法

(1) 競技規則

公益財団法人日本体操協会制定の競技規則による。但し四国体操協会申し合わせ事項も含む。

(2) 体操競技の競技方法

ア 各種別ともに団体競技は、各県ごとに1チーム7名（内補欠2名）で団体を編成し、演技者は5名とする（5－5－4方式）。ただし、成年は補欠が個人と兼ねることができる。

イ 成 年（団体総合競技）

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。
成績順位は、6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

ウ 少年（団体総合競技）

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。
成績順位は、6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、少年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

エ 国体予選において同点が生じた場合、国体競技規則に準じて通過順位を決定する。

オ 一般選手権は、個人総合及び種目別を競うものとする。

カ ウレタンマットの使用等について

開催県の事情により追加着地マットの不足がある場合、減点なしでウレタンマットを使用することを認める。ただし、演技中は場所の移動を認めない。

日本体操協会からの通達（令和4年4月11日付）で段違い平行棒のスポッターマット、テンションコントロールセンサー（TCS）は準備していません。各県で持参するか、マットについては体育館にある他のマットを代用してください。

(3) 新体操の競技方法

ア 少年男子

① 競技内容

団体競技 自由演技

個人競技（スティック、リング、ロープ、クラブ）

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点（4種目④演技×1/4）の合計

② 団体競技について

各県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

③ 個人競技

個人競技の演技者として、団体の中から4名だけが出場できる。

イ 少年女子

① 適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

② 競技内容 団体競技 ※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一とする。

個人総合（フープ・ボール・クラブ・リボン）

成績順位は以下の合計得点によって決定する。

団体競技の得点及び個人総合の得点（4種目4演技×1/4）の合計。

③ 団体競技は、各県ごとに1チーム7名（内補欠4名）で団体を編成し、演技者は4名とする。

④ 個人競技は、団体演技者5名のうちから4名だけが出場できる。

(4) トランポリンの競技方法（男女共通）

ア 競技内容

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

第1自由演技と第2自由演技を行い、2つの合計得点により成績順位を決定する。

イ 第1自由演技について

演技得点（Eスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の3つの合計得点が第1自由演技得点となる。

なお、TスコアはVERIFLITE跳躍時間点測定装置で計測する。

【特別要求】

演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方の270度以上の宙返り」と「後方の270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計得点から2.0の減点がなされる。

（注）「よつんばい落ち」と「膝落ち」は実施種目には認められず、これを実施した時点で演技は中断となる。

ウ 第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点（Eスコア）＋難度点（Dスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の4つの合計が第2自由演技得点となる。

なお、TスコアはVERIFLITE跳躍時間点測定装置で計測する。

7 参加資格・所属県及び選手の年齢基準

第79回国民スポーツ大会実施要項総則5に定めるほか、次による。

少年（競技）及びトランポリンに参加できる選手には、2010年4月2日～2011年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

また、競技種別などを重複して出場することはできない。

なお、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ3（体操競技・新体操・トランポリン）、または公認体操コーチ4（体操競技・新体操・トランポリン）のいずれかの資格を有するものであること。

8 表彰

- (1) 少年男女は総合成績上位3位までの県（チーム）に表彰状を授与する。
- (2) 成年男女は団体3位まで及び四国一般体操競技選手権として個人総合6位までと種目別3位までに表彰状を授与する。
- (3) トランポリン男女は合計得点上位2位までに表彰状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国スポ大会参加申込システム）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属の各県スポーツ協会を通じて、期日までに申込み手続きを完了すること。締切期限以降は、所定のWebページ（国スポ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (2) 申込期限： 令和7年6月23日（月）15時必着
- (3) 参加料：参加料を下記口座宛に振り込むこと。※振込手数料はご負担ください。
少年1チーム4,000円、成年1チーム4,500円、個人1,000円
- (4) 参加負担金：参加料と一緒に下記講座宛てに振り込むこと。
※振込手数料はご負担下さい。
体操競技 1チーム 10,000円、個人1名 2,000円
新体操 1チーム 20,000円
トランポリン 個人1名 2,000円

<振込口座> 阿波銀行阿南支店 普通預金 1404064
徳島県体操協会 事務局長 沖 建治

10 宿泊及び弁当について

- (1) 今大会は、役員・監督・選手の宿泊手配は行いません。各県で宿泊手配を行ってください。

ただし、各県の役員・審判員の弁当は事前申込みにより予約を受け付けます。
弁当代金は、各県の代表者が人数分の金額を開催県の事務局にお支払い下さい。

11 その他

- (1) 審判依頼：四国体操協会内規により、各県下記により派遣ください。

体 操 競 技 男子各県 3 名、女子各県 2 名

※女子審判は D1 と D2 は E1 と E2 を兼ねる。

新 体 操 女子各県 4 名

トランポリン 各県 3 名

※審判員の弁当は上記 10 (1) で対応します。

- (2) 背番号：体操競技の背番号は次のとおりとする。（男子は黒字・女子は赤字）

徳島県	1～ 99	高知県	100～199
愛媛県	200～ 299	香川県	300～399